

作成日：西暦 2019年3月27日

タイトル

2017年01月～2019年01月に泌尿器科を受診され CT 検査を受けられた方へ

～保存された CT 画像を用いて腎臓、尿管、膀胱所見を検討することについての説明文書～

臨床研究課題名：泌尿器科領域における dual energy CT の有用性

1. この研究を計画した背景

Dual energy CT は X 線管球を 2 つ搭載した CT です。2 つの管球からそれぞれ異なったエネルギーの X 線を出すことで、従来の CT では行えなかった画像データから組織的評価が可能となっています。

2. この研究の目的

Dual energy CT のこの機能を腎癌、尿管癌、膀胱癌、前立腺癌など泌尿器科領域における術前診断の有用性につき検討します。

なお、この研究は、以下の研究者によって本院にて実施しています。

研究責任者：放射線科 中川基生、泌尿器科 内木拓

3. この研究の方法

本院では今日までに泌尿器科領域の腫瘍性疾患の手術前の患者様に対し Dual energy CT が撮像されています。Dual energy CT は一般的な CT 撮影と比べ、画質や被ばく線量、費用などとはほとんど違いがありません。

[CT 診断能評価]

これらを画像ビューワー上で観察し、画像診断を行います。この評価は 10 年以上の画像診断の経験がある放射線科医 2 名により行います。これらの結果を手術所見、病理所見と比較し、Dual energy CT の診断能の評価を行います。

4. この研究に参加しなくても不利益を受けることはありません。

この臨床研究への参加はあなたの自由意思によるものです。この臨床研究にあなたの医療情報を使用することについて、いつでも参加を取りやめることができます。途中で参加をとりやめる場合でも、今後の治療で決して不利益を受けることはありません。

5. あなたのプライバシーに係わる内容は保護されます。

研究を通じて得られたあなたに係わる記録が学術雑誌や学会で発表されることがあります。しかし医療情報などは匿名化した番号で管理されるため、得られたデータが報告書などあなたのデータであると特定されることはできませんので、あなたのプライバシーに関わる情報（住所・氏名・電話番号など）は保護されます。

6. 得られた医学情報の権利および利益相反について

本研究により予想される利害の衝突はないと考えています。本研究に関わる研究者は「厚生労働科学研究における利益相反 (Conflict of Interest : COI) の管理に関する指針」を遵守し、研究者の所属機関の規定に従って COI を管理しています。

7. この研究は必要な手続きを経て実施しています。

この研究は、公立大学法人 名古屋市立大学大学院 医学研究科長および名古屋市立大学病院長が設置する医学研究倫理審査委員会（所在地：名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1）において医学、歯学、薬学その他の医療又は臨床研究に関する専門家や専門以外の方々により倫理性や科学性が十分であるかどうかの審査を受け、実施することが承認されています。またこの委員会では、この研究が適正に実施されているか継続して審査を行います。

なお、本委員会にかかる規程等は、以下、ホームページよりご確認いただくことができます。

名古屋市立大学病院 臨床研究開発支援センター ホームページ “患者の皆様へ”

<http://ncu-cr.jp/patient>

8. 本研究について詳しい情報が欲しい場合の連絡先

この臨床研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究にあなたご自身のデータを使用されることを希望されない方は、ご連絡ください。

なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合があります。

名古屋市立大学病院 臨床研究開発支援センター

連絡先 平日（月～金） 8:30～17:00 TEL(052)858-7215